

記入日：2018年 8 月 1 日

## 2018年度 MDRT Foundation-Japan Quality of Life Grant 申込書

### 1. 推薦する MDRT 会員について

会員氏名	日本太郎	MDRT ID	555555
分会名	〇〇生命分会	ブロック	〇〇ブロック
電話番号	03-8888-7777	携帯電話	090-8888-7777
Eメール	nihontaro@gmail.com	登録回数	7 回

MDRT Foundation-Japan(以下 MFJ と呼びます)に寄付を行った経験はありますか  
Yes / No ※お申込み要件として、これまでに MDRT Foundation-Japan に寄付された方が対象となります

**団体におけるあなたの役割と活動内容**

申請する団体の活動にいつ頃から関わっていますか： 西暦 2010 年頃から ( 8年間)

直近 1 年間の申請する団体におけるあなたのボランティア活動参加回数： 約 25 回(打合せ等含)

直近 1 年間の申請する団体におけるあなたの年間のボランティア活動参加時間： 約 50 時間

申請する団体のボランティアにあなたを含めて何人が活動していますか： 自分のみ ・ 30 人以上

申請する団体とのあなたの関わり方を教えてください：  
広く参加を募集している ・ 発起人又はリーダー ・ 企画運営にも参画 ・ 参加のみ

過去 5 年間にそのほかのボランティア活動に参加したことがありますか：  
 MFJ 主催 2 回 ・ 所属分会、ブロック主催 0 回 ・ MDRT 以外の団体 10 回

### 2. 申請する団体について

1) 団体名	NPO 法人〇〇〇〇			
2) 団体代表者	(フリガナ) 越前 蟹太郎 (エチゼン カニタロウ)			
3) 団体の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 法人格がある ・ <input type="checkbox"/> 任意団体(規約 組織図あり) ・ <input type="checkbox"/> 任意団体(規約等未作成)			
4) 所在地等	住所	〒123-4567 石富県金福市兼六園〇-〇-〇		
	電話番号	076-345-〇〇〇〇	FAX 076-345-〇〇〇〇	
	Eメール	〇〇〇〇〇@gmail.com		
	HP/URL	Http://www.〇〇〇〇.com		
	担当者名	甘海老 太郎	役職	理事長
	設立または活動開始年月	2008 年 04 月より ※西暦でお願い致します		
	団体に関わる人数	職員：3名、ボランティアスタッフ：5名		
5) 団体の概要 (200文字～300文字程度)	※団体の概要がわかるように、設立の経緯や趣旨、主な活動実績および活動予定を記載してください。			
ICT 機器が広く普及し、情報技術やコミュニケーション方法が進化する中、障がいをお持ちの方々が ICT 機器の機能を知り、有効に活用することで、日頃の生活や仕事の選択の幅を広げ、より充実した社会活動をして頂くお手伝いが出来ればという想いで立ち上げました。現在ではボランティアの数も増え、参加される方も増えたことで、より活動の幅を広げることが出来ると考えております。				

## 3. あなたが申請したいと考えている活動内容

1) 活動名	障がいのある方への ICT 機器活用サポート活動	
2) 実施場所	NPO 法人内	
3) 開催予定日（特定日があれば年間活動日数）		
自) 2018年1月1日	～	至) 2018年12月31日
合計	(計 365日間)	
4) 活動告知（チラシ・案内文等があれば添付してください）		
告知（呼び掛け）方法	告知（呼び掛け）範囲・規模	参加予想人数
視覚障がいと聴覚障がいのある方	北陸全土	50名
5) 申請する活動概要（200字程度）		
<p>スマートフォンやタブレットなどの ICT 機器が広く普及し、情報技術やコミュニケーション方法が日々進化しています。そんな中で、視覚や聴覚に障がいをお持ちの方にとって、これらの機器を有効に活用する機能があることはあまり知られていません。障がいをお持ちの方々に、それらの機能の活用方法をお伝えすることで、情報化社会におけるリソースを使いこなし、日頃の生活や仕事など、活躍の幅を広げて頂けるようお手伝いできればと活動しております。</p> <p>しかしながら参加される方が増える中、iPad など寄付や中古品で代用しているものの数が足りずに困っています。新しいハードウェアを購入するための資金が足りません。MDRT からの助成を期待しています！</p>		
6) 申請する活動にかかる予算	60万円	
7) MFJ に希望する金額 *希望する金額満額が助成されるとは限りません。予め御了承ください	20万円 ※残金は地元企業にお願いする予定です。	
8) 見積書等の内訳（見積もりがあれば添付してください。無い場合は、カタログ等参考資料可）		
総額	60万円	
内訳	50万円 (iPad 一式 : 10万円 × 5台) 2万円 (プリンター一式 : 1万円 × 2台) 5万円 (デジタルカメラ : 5万円 × 1台) 3万円 (雑費・飲み物代など)	

4. このボランティア活動を通してあなたが感じていること、学んでいることをご記入ください。

ご縁があり、このボランティア活動に関わらせて頂いております。障がいをお持ちの方々が、IT技術の進化を上手く活用していくことで、コミュニケーションや活動の幅が広がり、イキイキとされている笑顔を見ると、非常に嬉しい気持ちになります。誰かの役に立てるよう、微力ながらお手伝いさせて頂くことで、何より自分自身が成長していることを感じています。これからもたくさんの笑顔を見られるよう、私なりのボランティア活動をしていきたいと思っております。

5. 今回申請する団体に関する添付書類

下記の添付書類例から該当するものにチェックしてください。

物品購入であれば、見積書など 金額の概算がわかるもの。

その他、添付書類があれば別途枠内に記載してください。

[必須書類 一覧]

☑ 団体の活動内容がわかる写真（3～5枚程度）

※写真・メディア等（SDカードやUSB）の返却は致しかねますので、カラーコピーや、添付ファイル（データ）での提出をお願い致します。

☑ 団体が非営利の慈善団体であることを示す書類（謄本等）

（法人格がある場合はWebサイト等のコピーで可）

☑ 申請する団体の規約等及び組織図

☑ 活動目的の予算書（年間を通して支援していれば、団体の財務諸表等）

☑ ボランティア団体の規約等及び組織図

（法人格がある場合はWebサイト等のコピーで可）

(以下余白)